

子どもの視点で町の将来を考える

甲佐中生徒による子ども議会を開催

10月18日（金）町議会の議場で、甲佐中学校（作田潤一校長267人）の生徒18人が参加して、第5回子ども議会が開催されました。中学生に、本町の課題などについて考える機会を持ってもらうことを目的に、町が実施。参加生徒

の中から選出された森田楓伽くん（2年・船津区）と山下桃花さん（2年・中早川区）が交代で議事を進行し、子どもの視点で考える町の課題について、意見や提案などが町執行部に出され質疑応答が行われました

■中学生からの一般質問（一部抜粋）

- 1 川崎光央さん（3年・八丁区）**
「高齢者が休憩できるベンチを設置できませんか」
- 2 本田奈菜子さん（2年・古閑区）**
「歩道を甲佐高校の裏まで延長できませんか」
- 3 田上大晟くん（1年・南三箇区）**
「『花と緑と鮎のまち』として、菜の花や彼岸花ロードを作ってみてはどうでしょうか」
- 4 佐藤玲菜さん（2年・緑町区）**
「甲佐中の旧プール跡地はどのように活用するのですか」
- 5 緒方亮斗くん（3年・仁田子区）**
「町全体で、気持ちのいいあいさつをする取り組みをしようか」
- 6 芳野阿也さん（2年・岩下一区）**
「町トレーニングセンターや甲佐中体育館に網戸を付けてください」
- 7 山下永暉くん（2年・船津区）**
「乙女橋、安津橋、緑川団地前の歩行者信号の時間を長くできませんか」
- 8 森口晴加さん（2年・津志田区）**
「熊本バス車庫前と竜野郵便局へ向かう十字路交差点に信号機を設置してください」
- 9 甲斐夕貴さん（3年・下豊内区）**
「アユの生息環境である緑川に、NPOこうきEMの会で作っているEM菌を撒いたらどうでしょうか」
- 10 上田真路くん（3年・上田区）**
「甲佐中体育館に防災用井戸を設置しますか」
- 11 内村春菜さん（3年・吉田区）**
「津志田河川自然公園に、町の農産物や施設をアピールする大きなマップを設置できませんか」
- 12 高田茉莉奈さん（3年・緑町区）**
「町のブランド商品を、スマートフォンで購入できるシステムを作れませんか」
- 13 戸高茉央亜くん（2年・有安区）**
「町内に、宿泊施設を作ることできませんか」
- 14 藤田永遠くん（1年・中山区）**
「本町は、今後どの国と国際交流するのですか」
- 15 古閑由里乃さん（1年・大町区）**
「耕作放棄地はどのように活用するのですか」
- 16 澤田海人くん（2年・有安区）**
「安津橋、竜野保育園・竜野郵便局周辺などに外灯を設置できませんか」





講演会「熊本の伝統文化を活かす」

平成25年度甲佐町文化協会特別イベント

県内の文化や歴史の
発展について講演

10月16日(水)町生涯学習センターで、平成25年度甲佐町文化協会特別イベントが開催され、「熊本の伝統文化を活かす」と題して講演会が行われました。

同講演会は、甲佐町文化協会と町教育委員会が主催し、講師に熊本県文化協会会長の吉丸良治さんを迎えて開催。龍神太鼓の力強い演奏の後、参加者約100人は、加藤清正、細川忠利・重賢などの治世の下で栄えた文化やゆかりのある建造物、美術品、昭和期の県内企業の成り立ち、テレビドラマと歴史の意外な関係など、江戸から昭和にかけての県内の文化や歴史の発展についての説明に熱心に耳を傾けました。



▲本町の文化の1つである龍神太鼓